



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月6日

上場会社名 株式会社ノエビアホールディングス
 コード番号 4928 URL <http://www.noevirholdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 大倉 俊
 (氏名) 羽生 光嘉
 TEL 078-303-5121

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	12,813	2.6	2,613	17.3	2,752	19.5	1,265	23.0
25年9月期第1四半期	12,484	△4.5	2,228	17.5	2,302	16.8	1,028	36.2

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 1,451百万円 (18.7%) 25年9月期第1四半期 1,222百万円 (61.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	33.79	—
25年9月期第1四半期	27.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	85,292	52,857	61.9
25年9月期	86,871	53,278	61.3

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 52,792百万円 25年9月期 53,221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,400	4.1	3,500	7.1	3,600	6.2	1,800	12.5	48.07
通期	48,000	3.2	7,800	7.6	8,000	6.0	4,900	7.0	130.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期1Q	37,442,840 株	25年9月期	37,442,840 株
② 期末自己株式数	26年9月期1Q	113 株	25年9月期	113 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期1Q	37,442,727 株	25年9月期1Q	37,442,782 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）

	前第1四半期		当第1四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)		
化粧品事業	8,917	71.4	9,179	71.6	262	2.9
医薬・食品事業	3,244	26.0	3,488	27.2	243	7.5
その他の事業	322	2.6	146	1.2	△175	△54.6
売上高計	12,484	100.0	12,813	100.0	329	2.6

	前第1四半期		当第1四半期		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)		
営業利益	2,228	17.9	2,613	20.4	385	17.3
経常利益	2,302	18.4	2,752	21.5	449	19.5
四半期純利益	1,028	8.2	1,265	9.9	236	23.0

当第1四半期連結累計期間（平成25年10月1日～平成25年12月31日）におけるわが国経済は、為替の円安進行や株価上昇により、企業収益や高額品に対する個人消費が持ち直す等、景気は緩やかな回復傾向にあります。一方で平成26年4月からの消費税率引き上げによる買い控え懸念等、先行きは不透明な状況であります。

当社グループが主に事業を展開する国内化粧品市場において、低価格帯商品は依然として厳しい競争ながら拡大が続いており、一方で高価格帯商品は緩やかに回復してきております。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は12,813百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は2,613百万円（同17.3%増）、経常利益は2,752百万円（同19.5%増）、四半期純利益は1,265百万円（同23.0%増）となりました。

化粧品事業におけるカウンセリング化粧品では、高級基礎シリーズをリニューアル発売し、売上は順調に推移いたしました。セルフ化粧品では、主要ブランドのTVCM放映と共に店頭プロモーションを強化したことにより、売上が伸長いたしました。その結果、化粧品事業の売上高は9,179百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益は2,969百万円（同18.5%増）となりました。

医薬・食品事業では、主要なドリンク及び栄養補助食品は堅調に推移しました。その結果、医薬・食品事業の売上高は3,488百万円（前年同期比7.5%増）、セグメント利益は148百万円（同6.8%減）となりました。

その他の事業では、航空関連事業において欧米市場の需要が不透明な状況が続いております。その結果、その他の事業の売上高は146百万円（前年同期比54.6%減）、セグメント損失は69百万円（前年同期のセグメント損失は14百万円）となりました。

なお、カウンセリング化粧品は、「基礎化粧品フェア」（冬、夏各2ヶ月間）を実施するため、第1四半期（10月1日～12月31日）及び第3四半期（4月1日～6月30日）の売上高及び利益の比重が高くなる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,578百万円減少し、85,292百万円となりました。主に、現金及び預金が5,849百万円減少したことと、増加要因として有価証券が1,999百万円、受取手形及び売掛金が735百万円、商品及び製品が654百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,157百万円減少し、32,435百万円となりました。主に、未払法人税等が1,855百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ420百万円減少し、52,857百万円となりました。主に、剰余金の配当1,872百万円と四半期純利益1,265百万円によって利益剰余金が607百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は61.9%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末の42,062百万円に比べ7,848百万円減少し、34,214百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は602百万円（前年同期比1,737百万円の支出増）となりました。これは、主に、法人税等の支払額3,402百万円と、増加要因としては税金等調整前四半期純利益2,742百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は5,458百万円（前年同期比5,329百万円の支出増）となりました。これは、主に、定期預金の預入による支出2,011百万円、有価証券の取得による支出1,999百万円、事業譲受による支出810百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は1,832百万円（前年同期比534百万円の支出増）となりました。これは、配当金の支払額1,832百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成25年11月12日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,096,084	36,246,133
受取手形及び売掛金	10,914,170	11,649,927
有価証券	—	1,999,447
商品及び製品	5,254,686	5,908,698
仕掛品	216,484	107,147
原材料及び貯蔵品	1,096,459	1,124,014
繰延税金資産	1,180,534	974,270
未収入金	1,925,344	2,390,768
その他	830,839	457,743
貸倒引当金	△33,069	△29,667
流動資産合計	63,481,536	60,828,482
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,770,138	4,713,954
機械装置及び運搬具(純額)	647,121	603,465
土地	13,642,382	13,642,382
リース資産(純額)	29,630	32,395
建設仮勘定	60,146	837,969
その他(純額)	237,394	251,880
有形固定資産合計	19,386,814	20,082,048
無形固定資産		
のれん	—	202,587
ソフトウェア	174,267	163,965
その他	94,299	91,331
無形固定資産合計	268,567	457,884
投資その他の資産		
投資有価証券	728,677	842,797
繰延税金資産	1,951,096	2,003,603
その他	1,112,168	1,133,199
貸倒引当金	△57,857	△55,264
投資その他の資産合計	3,734,085	3,924,337
固定資産合計	23,389,467	24,464,269
資産合計	86,871,003	85,292,752

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,968,830	4,581,467
リース債務	11,176	12,023
未払金	3,045,128	3,601,064
未払法人税等	2,904,258	1,048,957
賞与引当金	288,629	149,259
返品調整引当金	543,031	530,768
その他	1,175,848	1,182,616
流動負債合計	11,936,904	11,106,157
固定負債		
リース債務	19,917	21,978
長期預り保証金	16,577,786	16,404,171
繰延税金負債	223,355	261,379
退職給付引当金	4,649,363	4,455,508
その他	185,673	185,892
固定負債合計	21,656,096	21,328,929
負債合計	33,593,000	32,435,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,319,000	7,319,000
資本剰余金	3,484,620	3,484,620
利益剰余金	42,455,189	41,848,080
自己株式	△138	△138
株主資本合計	53,258,671	52,651,562
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	244,187	316,981
為替換算調整勘定	△281,011	△176,088
その他の包括利益累計額合計	△36,824	140,892
少数株主持分	56,155	65,210
純資産合計	53,278,002	52,857,665
負債純資産合計	86,871,003	85,292,752

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	12,484,012	12,813,847
売上原価	4,105,843	3,949,385
売上総利益	8,378,168	8,864,461
販売費及び一般管理費	6,149,748	6,250,560
営業利益	2,228,420	2,613,901
営業外収益		
受取利息	3,896	1,770
受取配当金	3,756	4,468
受取賃貸料	13,068	36,930
為替差益	10,921	67,681
その他	45,922	29,383
営業外収益合計	77,565	140,233
営業外費用		
コミットメントフィー	3,024	1,512
その他	170	1
営業外費用合計	3,195	1,513
経常利益	2,302,790	2,752,621
特別利益		
固定資産売却益	3,858	1,146
特別利益合計	3,858	1,146
特別損失		
固定資産除売却損	1,181	1,799
減損損失	—	9,454
特別損失合計	1,181	11,253
税金等調整前四半期純利益	2,305,467	2,742,514
法人税、住民税及び事業税	1,264,202	1,194,284
法人税等調整額	12,033	279,444
法人税等合計	1,276,236	1,473,729
少数株主損益調整前四半期純利益	1,029,231	1,268,785
少数株主利益	1,086	3,757
四半期純利益	1,028,145	1,265,027

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,029,231	1,268,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,866	72,794
為替換算調整勘定	141,828	110,219
その他の包括利益合計	193,695	183,014
四半期包括利益	1,222,927	1,451,799
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,216,150	1,442,744
少数株主に係る四半期包括利益	6,777	9,054

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,305,467	2,742,514
減価償却費	304,366	216,021
減損損失	—	9,454
のれん償却額	32	10,662
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,365	△6,437
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,851	△139,721
返品調整引当金の増減額(△は減少)	10,196	△12,262
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△93,764	△193,977
受取利息及び受取配当金	△7,652	△6,238
為替差損益(△は益)	△3,939	△39,861
固定資産除売却損益(△は益)	△2,677	652
売上債権の増減額(△は増加)	492,683	△678,397
たな卸資産の増減額(△は増加)	430,356	△107,071
仕入債務の増減額(△は減少)	△341,565	601,482
預り保証金の増減額(△は減少)	△212,715	△173,656
その他	△263,159	571,774
小計	2,594,412	2,794,938
利息及び配当金の受取額	5,312	4,986
法人税等の支払額	△1,239,516	△3,402,919
預り源泉税の支払額	△226,000	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,134,207	△602,994
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,480	△2,011,439
定期預金の払戻による収入	—	14,299
有価証券の取得による支出	—	△1,999,447
投資有価証券の取得による支出	△450	△450
有形固定資産の取得による支出	△120,212	△657,755
有形固定資産の売却による収入	4,394	26,140
無形固定資産の取得による支出	△343	△19,702
事業譲受による支出	—	△810,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△129,091	△5,458,355
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,298,402	△1,832,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,298,402	△1,832,870
現金及び現金同等物に係る換算差額	67,544	45,977
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△225,741	△7,848,243
現金及び現金同等物の期首残高	36,253,228	42,062,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,027,486	34,214,645

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	8,917,230	3,244,497	322,284	12,484,012	—	12,484,012
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	38,262	38,262	△38,262	—
計	8,917,230	3,244,497	360,546	12,522,274	△38,262	12,484,012
セグメント利益又は損失(△)	2,507,100	159,428	△14,134	2,652,393	△423,973	2,228,420

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△423,973千円には、セグメント間取引消去48,353千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△472,326千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	9,179,392	3,488,163	146,291	12,813,847	—	12,813,847
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	39,640	39,640	△39,640	—
計	9,179,392	3,488,163	185,932	12,853,487	△39,640	12,813,847
セグメント利益又は損失(△)	2,969,678	148,666	△69,894	3,048,451	△434,550	2,613,901

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△434,550千円には、セグメント間取引消去50,505千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△485,055千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

「医薬・食品事業」セグメントにおいて、平成25年10月31日付で中井薬品㈱及び㈱根室コスモ薬品から事業譲受による、のれんを計上しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては213,250千円であります。